



道の駅みねはま「ポンポコ101」

渡辺 真由美

(道の駅みねはま駅長 峰浜産直会会長)

【立地環境】

「ポンポコ101」という愛称の「道の駅みねはま」は、1998（平成10）年に旧峰浜村の「道の駅みねはま」として設立され、現在は八峰町の表玄関となって、訪れる方々をお迎えしております。能代市から青森県へと続く国道101号の沿線にあり、秋田自動車道の能代南インターから北へ15分に位置します。途中、米代川に架かる能代大橋からは、世界遺産「白神山地」の全景を一望することができ、素敵なドライブルートのおアシスとなっています。

さて、何で？と気になる「ポンポコ」の由来について一説。

昔々、浜の砂が潮風に吹かれ、ぽっこり丸いお山がいくつもできたそう…いつしかタヌキが住み着いて、丸いお腹で腹鼓。それを聞いた村人たちがポンポコ山と呼ぶようになったそう。という言い伝えがあるのです。

今は、ポンポコ山公園として整備され、野外ステージを備えた芝生広場に、遊具、グランドゴルフコース等がある、近隣ファミリーの癒しのスポットです。



(道の駅みねはま おらほの館正面)

【施設紹介】

道の駅構内に隣接する産地形成促進施設「おらほの館」は、農業振興と地域活性化を担い、生産者と消費者をつなぐ施設として位置づけられています。中でも、懐かしく珍しい田舎の食材は、おふくろの味の源として人気を博しています。また、初夏のイチゴやブルーベリー、夏のメロン、秋の峰浜梨、ぶどうは糖度が高く評判で、特におすすめです。



(産直コーナー)



(菌床椎茸)



(石川そば)

○オリジナルソフト

「おらほの館」オリジナルソフトクリームを紹介します。

八峰町のジオパークにちなんで制作した“ちそうソフトクリーム”です。塩ソフトと小豆ソフトで海と山の恵みを表し、コーンフレークとチョコソースで地層を作った逸品です。季節ごとに入れ替わる、なし、いちご、ぶどうなどバラエティーに富んだ味をお楽しみいただけます。



(小豆ソフト&なしソフト)

○レストラン

館内の「道のレストランはっぼう」は、名物“石川そば”を味わえる唯一のお店です。つなぎに豆乳を使って、つるりとしたのどごしが特徴の石川そばは、近隣地域で人気が高く、年末には年越しそばを買い求めるお客様の行列ができるほどです。おすすめメニューは“産直野菜ごろごろカレー”と超大盛の“野菜炒め定食”です。ランチメニューもボリュームミーで大好評です。



(人気No.1 野菜炒め定食)



(人気No.2 産直野菜ごろごろカレー)



(人気No.3 石川そば)

○郷土料理づくり体験

「おらほの館」で郷土料理づくりを体験してみませんか。

そば打ち・きりたんぼ(だまこもち)作りです。地元産の食材で、郷土料理を自分の手で作って食べることが食育にもつながります。県内外の小中学生のほか、一般の方も、インバウンド

も大歓迎です。峰浜産直会員の持つスキルを結集して伝授いたします。

「おらほの館」は八峰町の農産物の生産から加工、販売、さらには伝統文化としての地域農業の継承という役目のほか、学校の職場体験や社会学習、町の各団体の広報活動、ボランティア活動の場ともなっています。

八峰町のフロントであり、ロビーラウンジとしてもたくさんの方々に、「道の駅みねはま」をご利用していただきますようお待ちしておりますので、ぜひお立ち寄りください。

最後に、「おらほの館」では、レジに木の葉が入っていることがたまにあるそう。きっと、ポンポコ山のタヌキさんがこっそりお買い物していったのでしょうか。木の葉のお札で…
とっぴんばらりのぷー

【道の駅みねはま】概要

設置者	八峰町
運営主体	八峰町
所在地	山本郡八峰町沼田ホンコ谷地147-6
電話番号	0185-76-4649
路線名	国道101号
登録年	1999年(平成11年)
主要設備・サービス概要	レストラン、産直施設、ラベンダー畑、町紹介コーナー、ポンポコ山公園、休憩所
駐車場	普通車48台(うち障害者用2台) 大型車3台、EV充電スタンド1
営業時間	レストラン 11:00~16:00 産直物販 9:00~18:00(冬季は17:00まで) トイレ 24時間利用可
休館日	1月1日~1月3日